

## 化学・非鉄金属業種の進捗状況の概要（2020年度実績）

	目標						実績				低炭素製品・サービス等による他部門での貢献	海外での削減貢献	革新的技術の開発・導入
	目標指標	基準年度／BAU	削減目標 上段：2020年目標 下段：2030年目標	目標の設定時期 上段：2020年度 下段：2030年度	2030年目標が達成された際の2013年比排出削減率	今年度の見直し、今後の見直し予定	2020年度実績	進捗率 上段：2020年目標 下段：2030年目標	CO <sub>2</sub> 排出量 2020年度実績 (万t-CO <sub>2</sub> )	2013年比排出量削減率 (注8)			
日本化学工業協会	CO <sub>2</sub> 排出量	BAU(2005年度基準)	▲150万t-CO <sub>2</sub>	2010年8月	▲10.7%	○	▲90万t-CO <sub>2</sub>	60.0%	5,489.0	▲13.7%	リストアップ ・ 定量化	リストアップ ・ 定量化	リストアップ ・ 定量化
		BAU(2013年度基準)	▲650万t-CO <sub>2</sub>	2019年3月			71万t-CO <sub>2</sub>	-11.0%					
		2013年度	▲679万t-CO <sub>2</sub> (▲10.7%)	2019年3月			▲874万t-CO <sub>2</sub>	129.0%					
石灰製造工業会	CO <sub>2</sub> 排出量	BAU	▲15万t-CO <sub>2</sub>	2012年2月	▲29%	○	▲8.3万 t - CO <sub>2</sub>	55.0%	176.1	▲28.5%	リストアップ ・ 定量化	-	リストアップ
		2013年度	▲29%	2021年9月			▲29%	98.0%					
日本ゴム工業会	CO <sub>2</sub> 原単位	2005年度	▲15%	2012年2月	▲46%	○	▲6.1%	40.9%	157.4 (137.8*)	▲25% (参考値)	リストアップ ・ 定量化	リストアップ	リストアップ
	CO <sub>2</sub> 排出量	2013年度	▲46%	2022年1月				75.6%					
日本アルミニウム協会	エネルギー原単位 (圧延量:t)	BAU	▲1.0GJ/t	2018年9月	排出量目標未記入	○	▲1.84GJ/ t	184.0%	117.3	▲19.8%	リストアップ	リストアップ ・ 定量化	リストアップ
			▲1.2GJ/t	2018年9月				154.0%					
日本電線工業会	エネルギー消費量	2005年度	▲20%	2018年9月	排出量目標未記入	○	▲29.7%	148.9%	65.7	▲31.6%	リストアップ	リストアップ	リストアップ
			▲23%	2018年9月				131.3%					
日本伸銅協会	エネルギー原単位	BAU	▲4%(▲0.022 kℓ / トン)	2018年10月	排出量目標未記入	○	▲0.012 kℓ / トン	56.0%	33.0	▲69%	リストアップ	-	リストアップ
			▲6%(▲0.033 kℓ / トン)	2018年10月				38.0%					
炭素協会	CO <sub>2</sub> 原単位	2010年度	▲4%	2019年	排出量目標未記入	○	▲2.34%	165.9%	27.0	▲64% (参考値)	リストアップ ・ 定量化	リストアップ ・ 定量化	-
			▲18.2%	2021年9月				11.7%					

(注1) 2020年度実績について、基準年度比での削減目標を掲げた業種は基準年度比の削減率を、BAUからの削減目標を掲げた業種はBAUからの削減量をそれぞれ記載。

(注2) 基準年度目標の「進捗率」は、目標水準と比較した2020年度実績の比率。【進捗率 = (基準年度の実績水準 - 当年度の実績水準) / (基準年度の実績水準 - 2020年度の目標水準) × 100 (%)】

(注3) BAU目標の「進捗率」は、目標水準と比較した2020年度実績の比率。進捗率【BAU目標】 = (当年度の実績水準 - 2020年度の目標水準) / (2020年度の目標水準) × 100 (%)

(注4) 「CO<sub>2</sub>排出量」は調整後排出係数を用いた。

\* 日本ゴム工業会が実績評価に採用している火力原単位方式で算定した場合。

(注5) 低炭素製品・サービス等による他部門での貢献は、リストアップ（定量化含む）、-（検討中）と表記

(注6) 海外での削減貢献は、リストアップ（定量化含む）、-（検討中）と表記

(注7) 革新的技術の開発・導入は、リストアップ（定量化含む）、-（検討中）と表記

(注8) 業界毎に状況が異なるため、排出削減率の単純比較は困難であることに留意。各業界の詳細は、説明資料及び調査票を参照。参考値は、業界からの報告がなかった場合に、各業界提出のフォローアップ調査票より、CO<sub>2</sub>排出量（調整後排出係数）の（2020年度 - 2013年度） / 2013年度で算出したもの。